

Scoping 取り組み範囲の決定	自然関連リスク評価ツール「Encore」分析による依存と影響の概要把握、 および事業規模や事業戦略上の重要性より港区森ビル戦略エリアを特定	
LEAP アプローチ	LEAP分析 スコーピングされた評価対象エリアについて既往の文献や標準化されたツールによる分析・評価の実施	ポジティブインパクト分析 森ビル戦略エリアにおいて、サンリット・シードリングス株式会社の持環境DNA分析技術などを用い、生態学的な詳細分析を実施しポジティブインパクトの評価を実施
Locate 自然との接点の発見	分析評価対象範囲である港区戦略エリアにおける自然の状態の確認（生態学的に繊細な地域の検討）	以下の調査手法により港区戦略エリアの生態学的重要地点の洗い出しを実施 ①エコロジカルネットワーク指標分析図 ②重要種の生息地ポテンシャルマップ ③ヒートアイランド現象緩和効果（地表熱温度分析）
Evaluate 依存と影響の診断	ENCOREを用いた都市開発事業（国内）および地域エネルギー供給事業におけるバリューチェーンを通じた自然への影響と依存の分析・整理	以下の調査手法により港区戦略エリアのポジティブインパクトを分析・評価 ①生物相互作用ネットワーク分析（現地調査） ②土壌環境の多様性評価（現地調査×DNA分析） ③炭素蓄積量評価（現地調査×DNA分析）
Assess リスクと機会の評価	- 依存・影響項目から生じる都市開発事業（国内）および地域エネルギー供給事業におけるリスク・機会の特定と評価 - 対応策の検討	—
Prepare 開示・対応	- 上記分析の検討・整理 - 取り組み実績の整理 - 指標と目標および実績開示	—